

学 校
だより

や ま 桜

平成28年7月13日(水)
南足柄市立北足柄小学校
<http://kitasho.ed-minamiashigara.jp/>



学校へ行こう Day-1 ~ 授業参観、給食試食会~

平成28年度第1回目の学校公開を、6月24日(金)~6月25日(土)に行いました。今年も多くの保護者や地域の方々、学校運営連携協議会委員の皆様に、お越しいただき感謝申し上げます。2日間の学校公開の一場面を紹介します。



授業参観の後、学年ごとに行われている給食当番の様子も見ていただきました。1年生も入学してから3ヶ月が過ぎました。給食の配膳は全員が毎日行いますので、当番でなく「係り」とでも言うのでしょうか。とにかく、どの子も配膳の流れが理解できていて、手際よく配膳することが出来るようになっています。その後は、希望者による給食試食会を図書室で行いました。今回の献立は、「ごはん、牛乳、ジャージャー豆腐、大根サラダ、わかめスープ」でした。栄養士からメニューの組み合わせ方や栄養価など学校給食の話聞いた後、子どもたちが日ごろ食べている給食を味わいながら懇談をしていただきました。家庭での食生活について参考になると良いですね。



第1回家庭教育学級 ~ (いのちの授業) ~

25日(土)には、第1回家庭教育学級を実施しました。今回は、命の大切さを伝える助産師の会で活動されている岩崎八千代さんと石塚純子さんの二人をお招きして、「いのちの授業」を子どもたちや職員、保護者にお話していただきました。僅か1ミリメートルの受精卵が少しずつ大きくなる様子や、生まれたばかりの赤ちゃんの人形を抱いたりしながら、分かりやすく説明していただきました。子どもたちからも、小さな紙にぽつんと開いた小さな穴の大きさが自分という受精卵だったことを知って、思わず「エーッ」と驚いていました。



神奈川県全体でも、いのちの大切さの学びを深める「いのちの授業」に取り組み、県内各地の学校で行われています。北足柄小学校でも、道徳や各教科の学習を通して、「いのち」に関する学習を行っています。たとえば5年生の理科では「メダカの成長」や「からだのしくみ」などで、メダカの受精卵の中で心臓が動いている様子や誕生してからの成長の様子について学習します。今回は家庭教育学級で、親子が一緒に命の尊さや神秘について理解を深めることができました。



PTA 厚生・成人教育委員会の役員の皆様、当日までの準備及び当日の運営と、本当にお疲れ様でした。

ようこそ北足柄小学校へ ~ オーストラリアとフランスから友達が ~



6月末から、北足柄小学校に3名の児童が登校しています。まずは、オーストラリアから冬休みを利用して、お母さんの実家のある内山にきている1年生の叶城 帆南(かのしろほなみ)さんです。毎朝、1年教室から帆南さんを含め1年生の元気な朝の歌が聞こえてきます。オーストラリアは、日本と季節が反対で、ちょうど今は冬だそうです。もう、すっかり友達や先生たちにも慣れて、毎日元気に過ごしています。次にフランスから夏休みを利用して、やはりお母さんの実家のある内山にきている6年生の矢後 鈴(やご りん)さんと3年生の矢後 有里朱(やご ありす)さん姉妹です。二人は以前にも来ていますので、北小の子どもたちとは約2年ぶりの再会になります。

3人とも、普段はオーストラリアとフランスの学校に通い、週末は日本の補習校に通っているそうです。ですから、日本語も話せますし、ノートに書くひらがなの字もお手本になるくらいきれいです。休み時間には、北小の子どもたちと追いかっこやドッジボールなど、いろいろな遊びで楽しそうに過ごしています。日本の学校について話を聞くと「学校がきれい」「給食がおいしい」とのことでした。フランスもオーストラリアも掃除の時間はないそうです。

夏休みまで、暫くの間ですが、国際交流をお互いに楽しみたいものです。



北幼稚園児との交流 林間学校 足柄ふれあいの村[6月30日(木)~7月1日(金)]

6月30日(木)と7月1日(金)の2日間、5年生の林間学校が今年も足柄ふれあいの村で行われました。北足柄小学校では、数年前から5年生の林間学校を北幼稚園のお泊り保育と合同で行っています。北っ子米づくりから北幼稚園の年長児と北足柄小学校の5年生は1年間交流をします。これは、次の年、新1年生となったときに、一緒に触れ合ってきた新6年生となる子どもたちがいることで、小学校生活のスムーズなつながりが出来ることを目指して行っています。



火おこし体験とカレー作り(北幼稚園年長さんと) 今年も、自分たちでかまどの火おこしからのカ



レー作りです。火おこしは、2チームに分かれてひもを交互に引っ張りながら、中心の木の棒を回すことで火をつけます。日常生活では、火をつける経験もほとんどなく、マッチやライターを使わない火が、こんなに苦労しないと手に入らないものだったことを、何度も繰り返しようやく火を作りだすことができたことで、実感することが出来ました。だからこそ、火種がついたときには、今年もみんなが一つとなって大喜びしました。その後、食後の洗い物やかまど掃除等、年長さんと5年生が力を合わせて取り組む様子から、幼小の異学年交流のよさを十分に感じる事ができました。

この2日間、子どもたちの計画・準備してきた事が様々な場面で発揮されていました。普段の生活では、家族に甘えているようなことも、自分たちで自主的に行う子どもたちの姿を見て、林間学校の行事が5年生を一回り大きく成長させました。

4年校外学習(神奈川県警・はまぎん子ども科学館) 南足柄小学校4年生と共に



4年生は、7月1日(金)に南足柄小学校4年生と一緒に神奈川県警察本部の見学をしました。県警本部の展望台から、横浜の市街地の様子を見たり、通信司令室を見学したりして、各関係機関と連絡を取りながら、事故や事件に対応していることを学びました。

神奈川県警本部を見学後、はまぎん子ども科学館へ行きました。子ども宇宙科学館では、月面に着陸するとどうなるかを体感できる遊びや錯覚を利用した部屋等、様々な体験をすることができました。南足柄小学校の4年生と校外学習を通じて触れ合うとともに、社会科や理科の学習も深めることができたと思います。

着衣泳と夏休み中の水泳

今年はプール開きをしてから、比較的天候に恵まれ、水泳指導が順調に出来ました。7月11日(月)には夏休み前の水泳学習のまとめとして、全校での着衣泳を行いました。着衣泳では、服を着た状態で水の中に入ってしまったときの対応として、自分の命は自分で守るという学習しました。



いよいよ夏休みになります。泳ぎが得意な子も少し苦手な子も、自分の力に合わせてめあてを持って、今年も楽しく安全に、少しでも自分の泳力を高められるよう取り組んでほしいと思います。

充実した夏休みにしよう! ~ 今年の夏休みは... ~

あと数日で待ちに待った夏休みです。これまで、子どもたちは学習や行事に一生懸命取り組んできました。そして、今年も保護者・地域の皆さまには、学校の教育活動に対してご理解・ご協力いただいたおかげで、計画された教育活動を充実させることができました。ありがとうございました。現在、学校では、夏休みだからこそできる体験・取り組みをしてほしいと考えて事前指導をしているところです。ぜひ、ご家庭でも充実した夏休みとなるよう、アドバイスしていただければと思います。そして、9月1日には、子どもたちが目を輝かせて夏休み中の話を聞かせてくれることを楽しみにしています。

お知らせ

- 学校便りのカラー版は、インターネットの北足柄小学校HPでご覧いただけます。 <http://kitasho.ed-minamiashigara.jp/>
- 今年の夏休み期間中の学校プール開放は、7月21日(木)~8月24日(水)の火・木・土の13時~16時です。
- 学区にお住まいの矢後さんから、亡くなられたお母さんの絵や書をいただきました。廊下に掲示させていただきました。
- 子どもたちに、「イヌとネコの折り紙」という、本を児童全員に配布しました。この本は、学区にお住まいの中津川さんからいただきました。いろいろな種類のイヌやネコを折ることが出来ます。この夏休み、親子で挑戦してみてください。



お詫び 6月号の学校便りの中で「心臓蘇生法」の「心臓」が「心器」になっていました。お詫びして訂正いたします。

